評価の具体例

※ここに示した例は，啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。学校の実態に合わせて改変して使用してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 評価規準（B規準） | Bの状況に達していない場合の手立て例 |  | Aと見取る子どもの姿の具体例 |
| たねを まこう | 【関心・意欲・態度】  発芽や生長を楽しみにしながら，種まきをしようとしている。（態度・行動・発言） | ・教科書や図鑑などを見て，育てたい花を決め，一緒に種をまくようにする。 |  | ・「幼稚園の時とは違う花を育てよう。」「きれいな花がたくさん咲くといいな。」など，花の生長に期待と意欲をもって取り組もうとしている。 |
| 【思考・表現】  種の大きさを考えて，種まきをすることができる。（発言・カード） | ・教科書の絵を参考にし，一緒に種をまくようにする。 |  | ・「土が乾いているから，植えた後は，お水をあげないといけないね。」など，種まきの後にする世話を考えている。 |
| 【気付き】  自分が育てる花の種の特徴に気付いている。（発表・行動・カード） | ・諸感覚を使って，種にふれるようにさせる。 |  | ・「アサガオの種はスイカのような形だね。」「アサガオの種には，おへそのようなくぼみがあるよ。」など，身の回りのものにたとえながら特徴に気付いている。 |
| せわを しよう | 【関心・意欲・態度】  花が生長する様子や変化に関心をもち，継続的に世話をしようとしている。（態度・行動・発言） | ・教師や友達と一緒に世話をする場を設定する。  ・何をすると花が喜ぶのか，一緒に考える。 |  | ・「アサガオの茎の色が友達のとは違うよ。」「葉っぱの間からつるが出てきたよ。」「栄養もあげた方がいいんじゃないかな。」など，意欲的に活動することができる。 |
| 【思考・表現】  花の育つ場所，変化や生長について考え，世話の仕方を工夫している。（発表・カード） | ・一緒に世話をすることで，工夫できることを考えるようにする。 |  | ・「日が当たる場所がよく育っているよ。」「つるがどんどん伸びるので，つかまりやすい棒を立てよう。」など，花に応じた世話の仕方を工夫している。 |
| 【気付き】  育てている花に合った世話の仕方があることに気付いている。（発表・行動・カード） | ・どのような世話をしたら花がたくさん咲いたのか，カードを見ながら思い出すように声をかける。 |  | ・「ヒマワリがぐんぐん大きくなって倒れそうだから，長い棒を立てよう。」など，自分から植物に合った世話の仕方に気付くことができる。 |
| みんなに つたえよう | 【関心・意欲・態度】  自分が育てた花の生長の様子を振り返り，友達や先生・家の人などに伝えようとしている。（態度・行動・発言） | ・かきためた発見カードを並べたり，継続的に撮りためた写真を見たりして，変化の様子を実感できるようにする。 |  | ・「たった一粒の種からたくさんの種ができました。学校を花でいっぱいにしたいな。」など，栽培経験を振り返ったうえで，栽培の喜びを伝えることができる。 |
| 【思考・表現】  栽培活動をしたことをもとに，自分とのかかわりを振り返り，自分なりに表現することができる。（カード・発言・発表） | ・絵や文章など，得意な表現方法で栽培活動を振り返るようにする。 |  | ・「たくさんかいたカードを重ねて綴じました。表紙には，私がアサガオの世話をしているところをかきました。みんなに見てもらいたいです。」など，表現の仕方に自分なりの工夫が見られる。 |
| 【気付き】  花への親しみが増し，上手に世話ができるようになったことに気付いている。（発表・行動・カード） | ・上手に世話をしてきたから，一粒の種からたくさんの種ができた，ということをほめる。 |  | ・「お水をあげるだけでなく，花が喜ぶことがたくさんできたと思います。今度は，違う花を育てたいな。」など，世話を実感でき，次の栽培活動へ意欲も感じられる。 |